

町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会 2022年度会議 次第

2023年2月15日（水）15時30分～
市庁舎3階 会議室3-2、3-3

- 1 委嘱状伝達
- 2 委員紹介
- 3 委員長及び副委員長の選任
- 4 報告
町田市内における交通事故について（資料1～3）
- 5 議題
第3次町田市交通安全行動計画の進捗について（資料4～6）
- 6 その他

〈会議資料〉

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 資料1 | 町田市等の交通事故発生状況について |
| 資料2 | 2022年交通事故発生状況（町田警察署管内） |
| 資料3 | 2022年交通事故発生状況（南大沢警察署管内） |
| 資料4 | 第3次町田市交通安全行動計画 概要版（2022年度～2026年度） |
| 資料5 | 成果や基本施策等について |
| 資料6 | 施策の進捗について |

町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会
委員名簿

	所属	委員名
1	東京都立大学 教授	清水 哲夫
2	文教大学 准教授	松本 修一
3	警視庁町田警察署 交通課	大沢 亘
4	警視庁南大沢警察署 交通課	中原 幹
5	町田交通安全協会	中川 森明
6	南大沢交通安全協会	上栗 清信
7	東京都南多摩東部建設事務所 管理課	塚原 輝浩
8	町田商工会議所	鈴木 悟
9	町田市町内会自治会連合会	仲村 清彦
10	町田市老人クラブ連合会	高山 頼夫
11	町田市私立幼稚園協会	山岸 喜一郎
12	町田市公立小学校PTA連絡協議会	渡邊 康子
13	町田市立中学校PTA連合会	安倍 正浩
14	神奈川中央交通(株)町田営業所	栗林 康夫
15	町田B・T・D協議会	矢野 哲也
16	(一社)東京都自転車商防犯協力会町田支部	諸田 貞夫
17	町田市公立小学校長会	野村 洋介
18	町田市公立中学校長会	小島 千恵
19	町田市内都立高等学校長会	杉本 悦郎

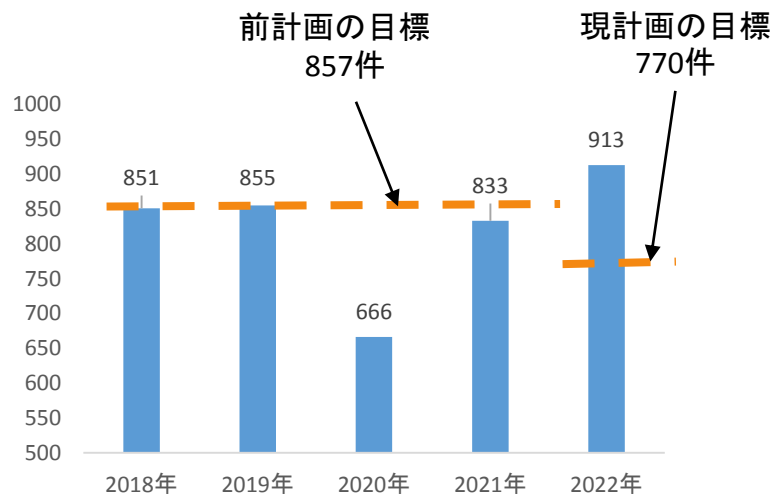
町田市等の交通事故発生状況について

資料1

1 交通事故(人身事故)件数及び死傷者数等の推移

	町田市			東京都(町田市を含む)			多摩25市(町田市を除く)		
	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年	2020年	2021年	2022年
交通事故件数(件)	666	833	913	25,642	27,598	30,170	6,982	7,241	7,425
死者数(人)	8	3	2	155	133	132	35	33	27
重傷者数(人)	12	25	21	1,225	1,526	1,534	244	346	369
軽症者数(人)	747	941	995	27,663	29,310	31,895	7,625	7,710	7,876

2 交通事故件数の目標達成状況



3 交通手段別交通事故件数(1当・2当の合計件数)

	歩行者	自転車	二輪車	乗用車	貨物車
2021年	140	240	200	821	204
2022年	174	322	222	805	200
増減	34	82	22	-16	-4



※1当・2当の合計件数であるため、1の交通事故件数の総計とは合致しない。

4 年齢別交通事故件数(1当・2当の合計件数)

※1当・2当の合計件数であるため、1の交通事故件数の総計とは合致しない。

	幼児	小学生	中学生	高校生	中卒~19	20代	30代	40代	50代	60~64	65~74	75~
2021年	3	21	11	48	29	255	238	276	312	102	202	118
2022年	5	25	16	55	52	246	235	327	304	105	197	156
増減	2	4	5	7	23	-9	-3	51	-8	3	-5	38



5 歩行者における交通事故件数(1当・2当の合計件数)

	幼児	小学生	中学生	高校生	中卒~19	20代	30代	40代	50代	60~64	65~74	75~
2021年	3	9	3	3	2	13	17	20	19	7	25	28
2022年	4	13	4	2	1	12	14	26	22	6	30	40
増減	1	4	1	-1	-1	-1	-3	6	3	-1	5	12



6 自転車における交通事故件数(1当・2当の合計件数)

	幼児	小学生	中学生	高校生	中卒~19	20代	30代	40代	50代	60~64	65~74	75~
2021年	0	12	8	30	12	33	35	27	36	7	24	16
2022年	1	12	12	46	16	40	44	50	37	8	30	26
増減	1	0	4	16	4	7	9	23	1	1	6	10



2022年 交通事故発生状況



町田警察署 交通課

町田警察署管内 交通事故発生状況

表1 交通人身事故発生件数

	発生件数	死者	重傷者	軽傷者
2022年	828	2	12	904
2021年	715	3	20	810
前年比	113	-1	-8	94

表2 月別発生件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2022年発生件数	86	79	87	70	70	86	56	40	50	67	65	72	828
2021年発生件数	71	58	53	34	49	53	46	48	46	68	96	93	715
前年比	15	21	34	36	21	33	10	-8	4	-1	-31	-21	113
死者	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
重傷者	0	3	0	0	4	2	0	1	1	1	0	0	12
軽傷者	89	81	96	77	75	92	62	42	57	77	73	83	904

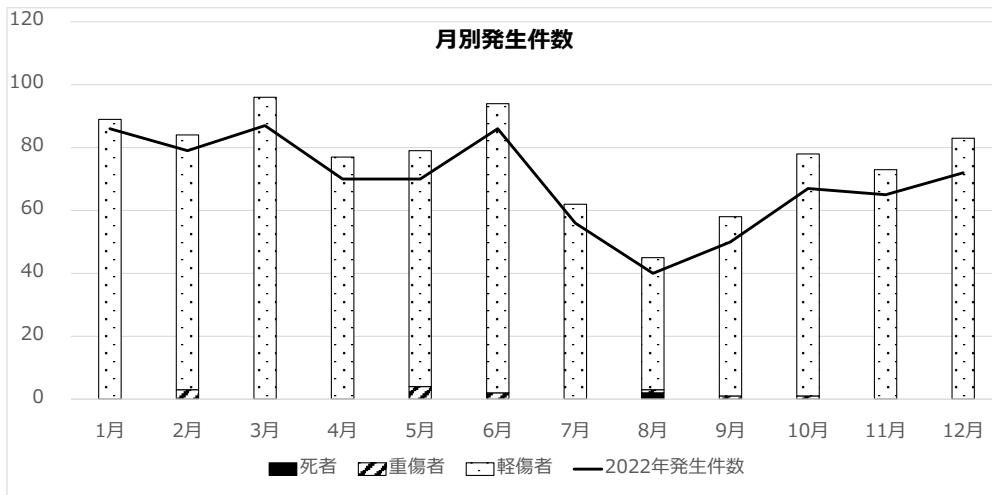


表3 時間帯別発生件数

時間帯	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
発生件数	8	6	19	67	135	105	99	96	110	111	53	19	828
死者	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
重傷者	0	1	1	0	0	3	0	0	1	1	2	3	12
軽傷者	8	5	20	71	147	108	119	113	117	114	64	18	904

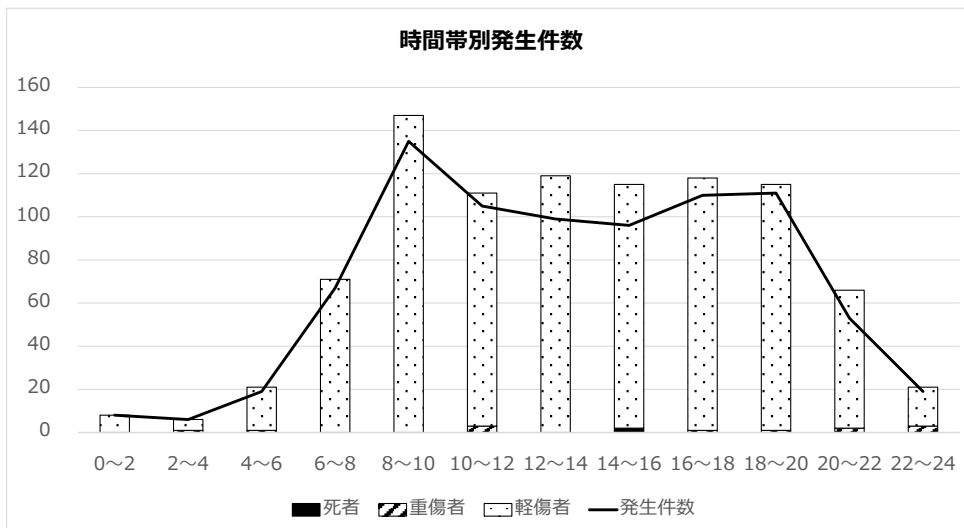


表4 年齢層別発生件数

	幼稚園	小学生	中学生	16~19	20~24	25~29	30代	40代	50代	60~64	65~69	70~74	75~79	80~	その他	計	
22.4管内人口	18,174	19,203	10,424	15,148	20,839	17,987	38,792	55,814	59,344	21,528	20,519	26,914	21,792	37,600		384,078	
事故割合	0.02%	0.11%	0.15%	0.61%	0.61%	0.53%	0.53%	0.53%	0.47%	0.46%	0.42%	0.33%	0.33%	0.19%		0.00%	
事故件数	1当件数	0	4	3	42	65	55	91	139	157	65	53	58	47	43	6	828
	2当件数	3	18	13	51	63	41	115	157	120	34	33	32	26	28	94	828
	1.2当合計	3	22	16	93	128	96	206	296	277	99	86	90	73	71	100	
死者数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0		2
	重傷者	0	0	0	0	2	1	1	0	3	1	1	0	1	2		12
	軽傷者	9	29	24	80	82	47	135	171	130	38	41	44	34	40		904
	計	9	29	24	80	84	48	136	171	135	39	42	44	35	42	0	918

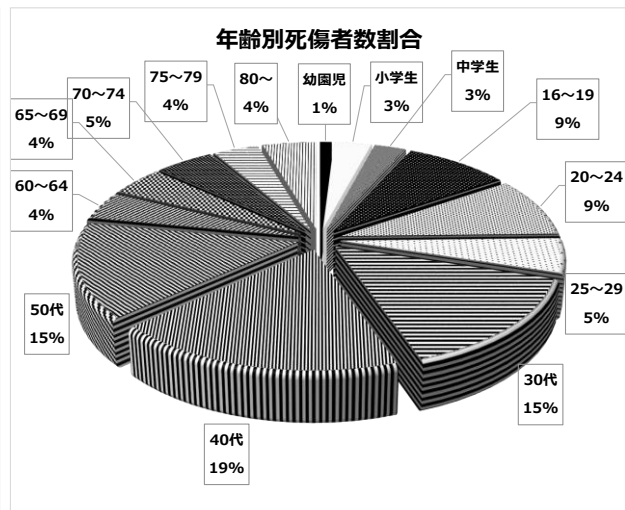
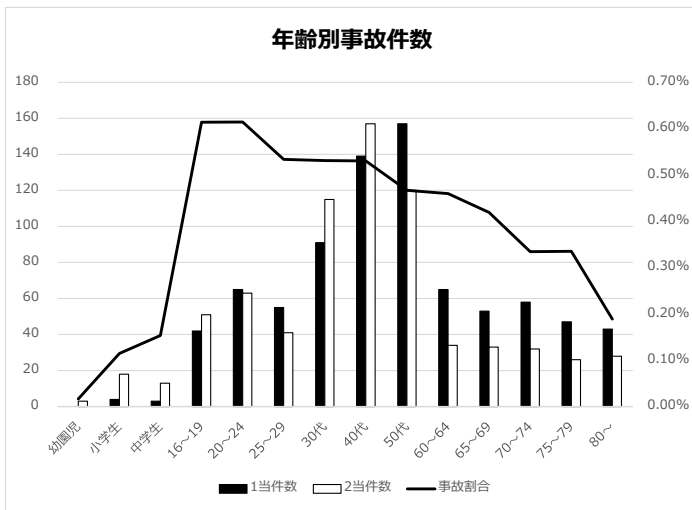


表5 状態別発生件数

	乗用車	貨物車	特殊車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	物件等	計
事故件数	511	129	0	35	33	111	3	6	0	828
1当件数	511	129	0	35	33	111	3	6	0	828
2当件数	202	57	0	75	59	188	153	0	94	828
1.2当合計	713	186	0	110	92	299	156	6	94	
死者数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
重傷者	0	0	0	2	1	2	7	0	0	12
軽傷者	245	70	0	97	76	269	147	0	0	904
計	245	71	0	100	77	271	154	0	0	918

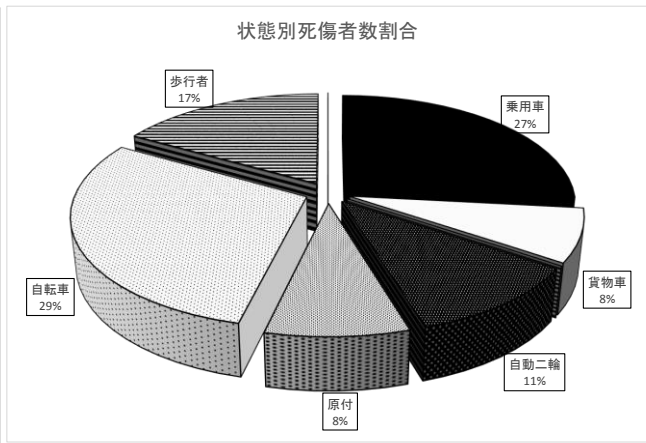
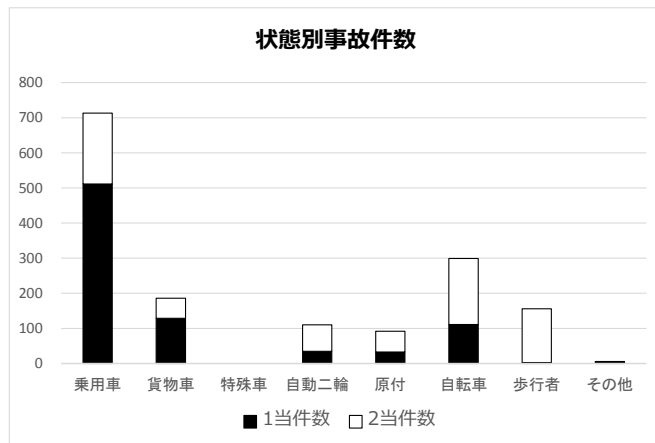
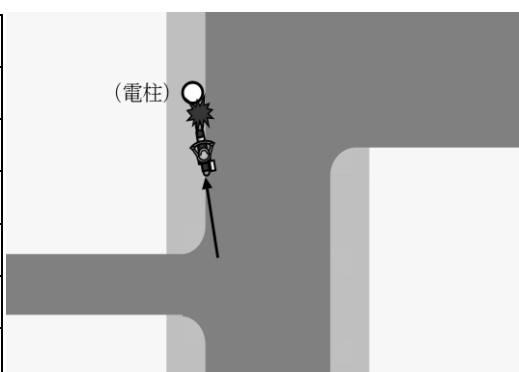


表6 路線別発生件数

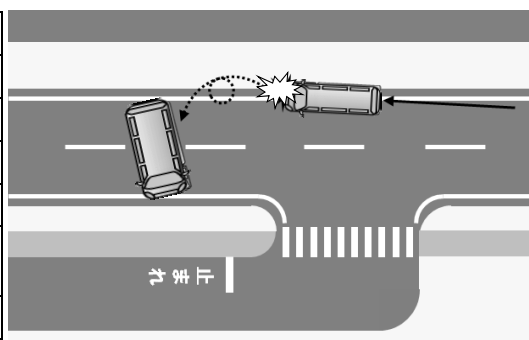
路線名	件数	死者	重傷者	軽傷者
国道16号	23	1	0	25
国道246号	19	0	0	23
町田街道	98	0	2	107
鎌倉街道	36	0	0	40
鶴川街道	52	0	0	62
芝溝街道	20	0	0	23
成瀬街道	7	0	0	8
旧町田街道	4	0	0	4
駅前通り	32	0	0	37
団地いちょう通り	6	0	0	8

☆交通死亡事故概要

発生日	2022年8月11日(木)	
発生時間	午後3時16分ころ	
場所	町田市下小山田町	
路線	市道	
事故の当事者		
自動二輪	50歳代男性	死亡
電柱		



発生日	2022年8月21日(日)	
発生時間	午後2時20分ころ	
場所	町田市鶴間7丁目	
路線	国道16号線	
事故の当事者		
普通貨物車 (同乗)	50歳代男性	死亡
普通貨物車 (運転)	10歳代女性	
中央分離帯		
普通貨物者 (同乗)	20歳代女性	



※事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。
 ※事故の状況をわかりやすくするため、道路形状は実際のものとは一部異なる場合があります。
 ※全ての交通規制や信号等を表示しているものではありません。

2022年

交通事故発生状況



南大沢警察署 交通課

南大沢警察署管内 交通事故発生状況

表1 交通人身事故発生件数（南大沢署管内全体）

	発生件数	死者	重傷者	軽傷者
2022年	360	2	29	378
2021年	464	0	14	507
前年比	(104)	2	15	(129)

表2 交通人身事故行政区別発生状況（件数）

行政区	町田市	八王子市	計
人身事故件数	85	275	360

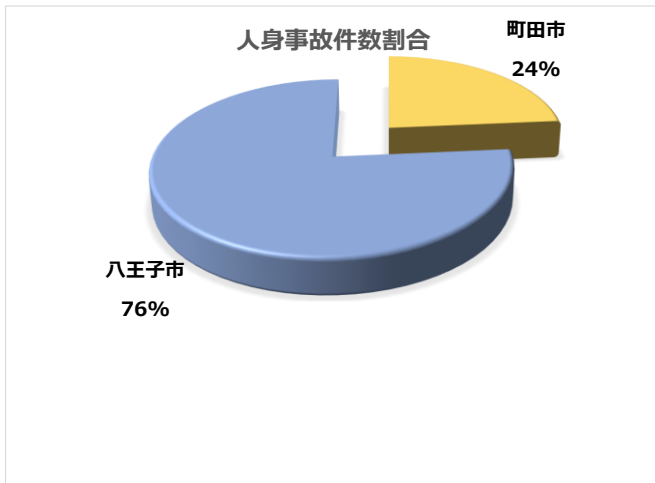


表3 月別発生件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2022年発生件数	9	5	9	10	3	6	4	6	7	4	11	11	85
2021年発生件数	13	7	12	13	6	8	11	11	14	8	5	10	118
前年比	(4)	(2)	(3)	(3)	(3)	(2)	(7)	(5)	(7)	(4)	6	1	(33)
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	3	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	2	9
軽傷者	7	5	9	10	4	6	5	7	8	5	13	12	91

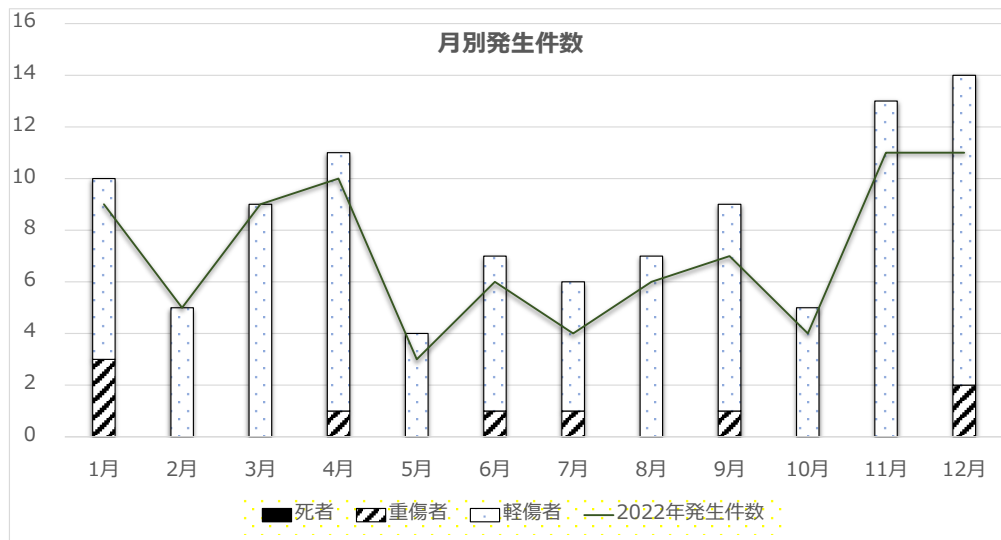


表4 時間帯別発生件数

時間帯	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
発生件数	1	1	1	6	10	14	10	11	12	10	3	6	85
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者	0	1	2	0	0	1	1	2	2	0	0	0	9
軽傷者	1	1	0	7	11	14	14	12	11	11	3	6	91

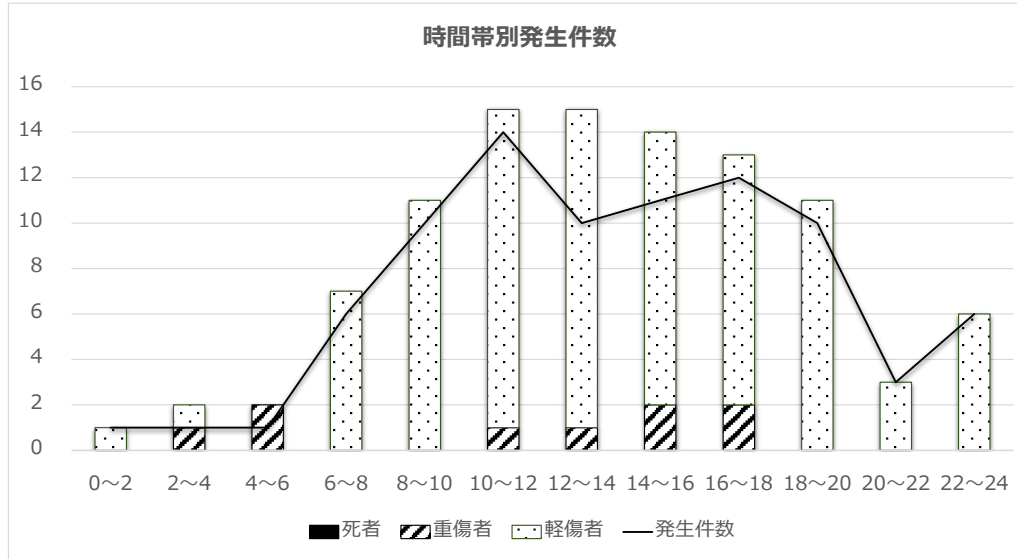


表5 年齢層別発生件数

	幼稚園	小学生	中学生	16~19	20~24	25~29	30代	40代	50代	60~64	65~69	70~74	75~79	80~	その他	計	
2022.4管内人口	2,732	3,052	1,724	2,246	2,665	1,950	5,176	7,867	6,959	2,166	2,235	2,687	2,100	3,166		46,725	
事故割合	0.07%	0.10%	0.00%	0.62%	0.49%	0.46%	0.56%	0.39%	0.39%	0.28%	0.49%	0.37%	0.33%	0.16%		0.36%	
事故 件 数	1当件数	0	1	0	5	7	6	12	19	14	4	6	4	2	4	1	85
	2当件数	2	2	0	9	6	3	17	12	13	2	5	6	5	1	2	85
	1.2当合計	2	3	0	14	13	9	29	31	27	6	11	10	7	5	3	170
死 傷 者 数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	0	0	1	0	3	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	9
	軽傷者	2	3	0	10	8	4	17	11	13	3	6	7	5	2	0	91
	計	2	3	1	10	11	4	18	12	13	3	7	7	6	3	0	100

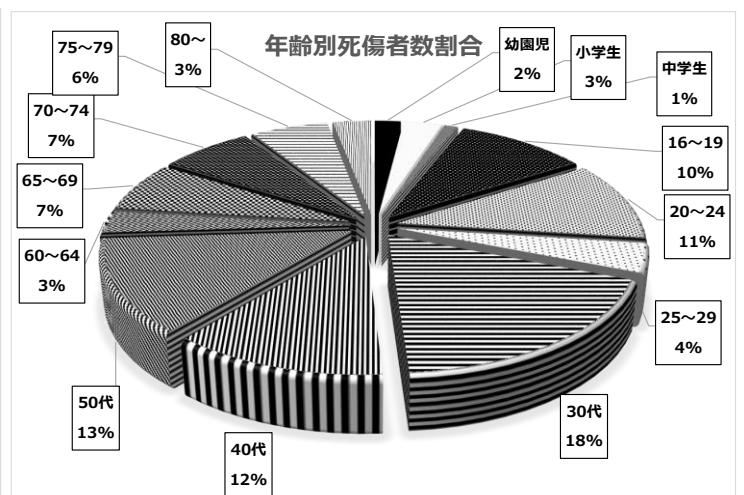
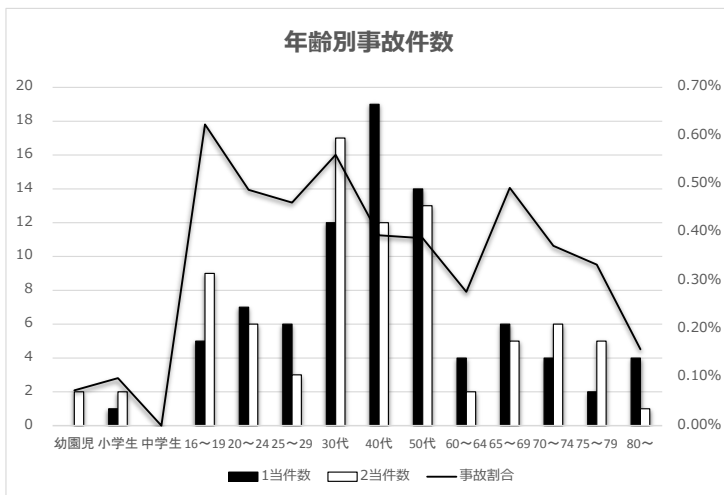


表6 状態別発生件数

	乗用車	貨物車	特殊車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	物件等	計	
事故 件 数	1当件数	63	8	0	4	1	6	0	1	0	83
	2当件数	27	6	0	12	3	17	18	0	2	85
	1.2当合計	90	14	0	16	4	23	18	1	2	168
死 傷 者 数	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	2	0	0	3	0	1	3	0	0	9
	軽傷者	36	6	0	11	3	19	16	0	0	91
	計	38	6	0	14	3	20	19	0	0	100

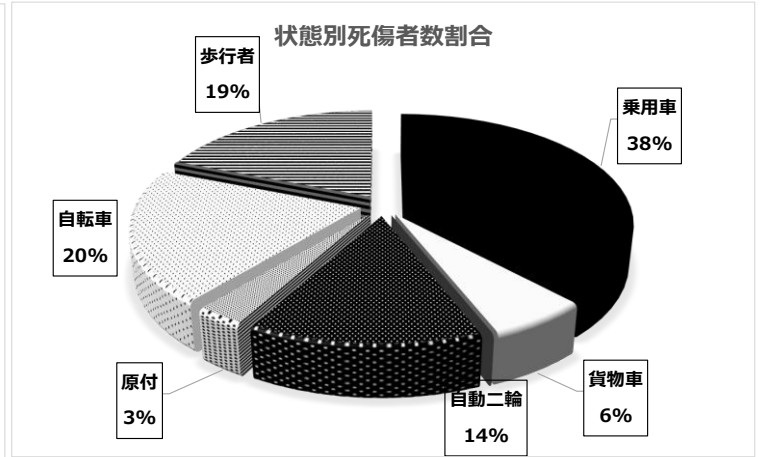
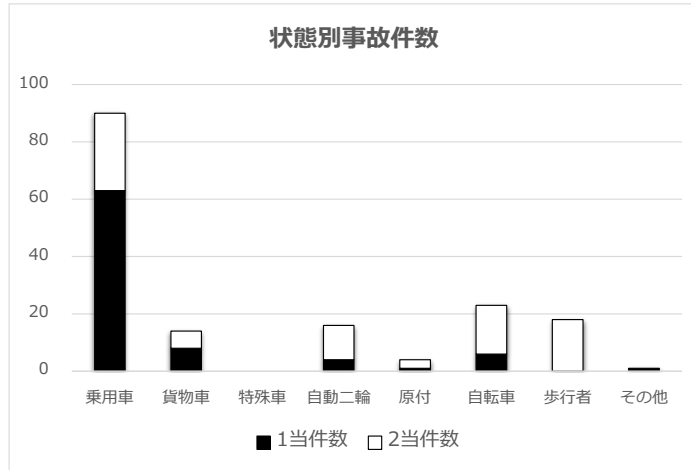


表7 路線別発生件数 南大沢管内 (町田市)

路線名	件数	死者	重傷者	軽傷者
町田街道	33	0	3	34
多摩境通り	9	0	0	12
国道16号 (バイパス含む)	1	0	0	2
多摩ニュータウン通り	3	0	0	3
尾根幹線	3	0	0	6

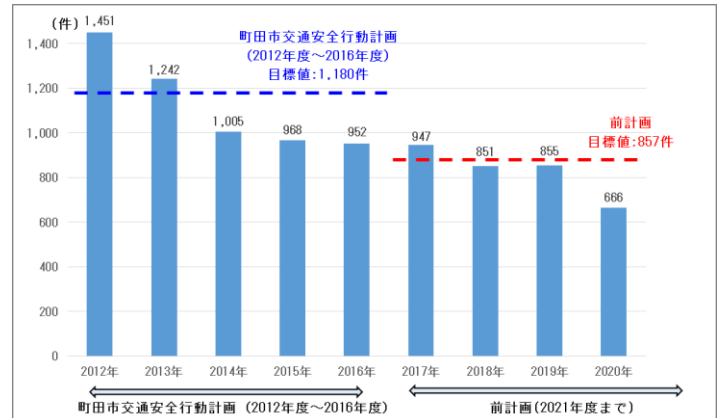
第3次町田市交通安全行動計画 概要版 (2022年度～2026年度)

第1章 計画の策定にあたって (本編5頁)

「交通事故のない安全安心な町田市」を実現するため、2次にわたって計画の取組を進めた結果、市内の交通事故（人身事故）件数は年々減少し、2018年に前計画の目標値を達成することができました。

交通事故を減少させるためには、社会や生活の変化に対応することに加え、市民や市内を通行する人たちが交通安全の大切さを実感することができるように、施策を見直す必要があります。

そこで、第2次計画（以下、「前計画」という。）の期間満了を迎えるにあたり、第3次となる2022年度から2026年度までの5ヵ年計画を策定します。



第2章 前計画の取組 (本編7頁)

前計画における全ての施策は、計画どおりに進めることができました。そのうち、「交通安全啓発の推進」及び「駐車秩序の確立」は、計画以上に実施することができました。

2021年に行った「町田市交通安全意識に関する市民意識調査」の結果、市民が日常生活の中で交通安全を「とても意識する」と回答した割合は減少しました。一方、道路を安全に通行できると回答した割合は微増しました。

第3章 交通安全に係る現状 (本編12頁)

(1) 交通事故（人身事故）件数の動向

- ・2017年から2020年までの歩行者における交通死亡事故・重傷事故をみると、約4割が横断歩道を横断中に事故に遭っています。

(2) 道路交通を取り巻く環境

- ・ながらスマホやあおり運転等の社会問題に対応するため、道路交通法が改正されました。
- ・都条例の改正により、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されました。
- ・交通安全施設の設置等について、多くの要望が寄せられています。

(3) 市民の交通安全に対する意識

- ・交通安全に対する意識が高いほど、「危険」と感じる傾向がみられます。
- ・交通安全に対する意識が高いほど、知っている交通ルールが多い傾向がみられます。
- ・高齢者や自転車運転者への交通安全教育と自転車走行空間の整備が、交通安全の取組で特に重要だが進んでいない施策として多く挙げられています。

第4章 本市における交通安全に係る課題（本編27頁）

（1）事故を起こさない・事故に遭わない人づくり

- ・ 交通ルールやマナーを知ることができるように、年齢や生活環境に合わせた情報発信の強化が必要です。
- ・ 危険を予測する力や回避する方法を身に付けることができるように、デジタル技術や先端技術を活用した交通安全学習の充実が必要です。

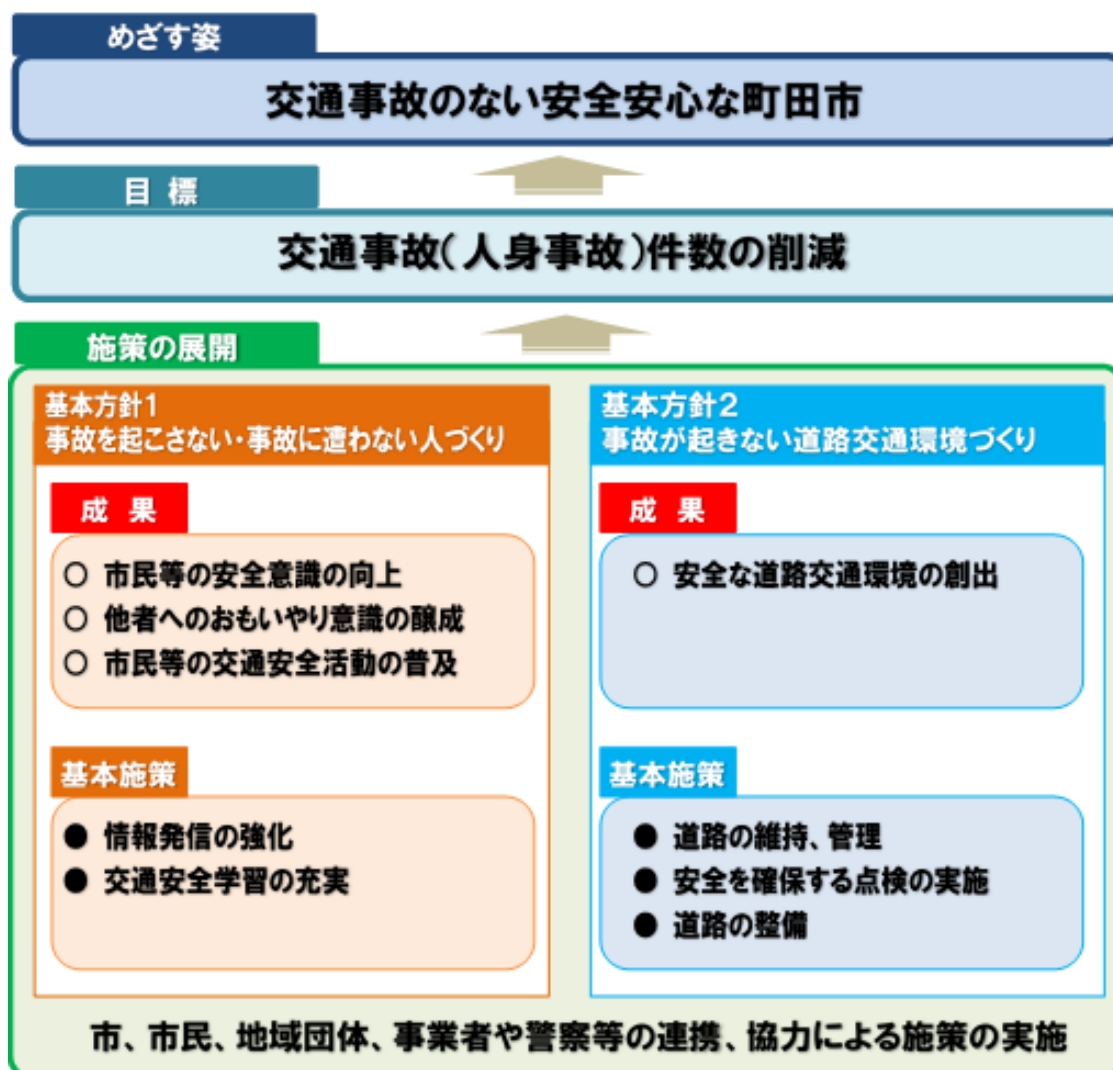
（2）事故が起きない道路交通環境づくり

- ・ 安全に利用できる道路環境を保つために、引き続き道路の維持管理や整備が必要です。
- ・ 交通事故を防止するために、継続して安全を確保する点検を実施することが必要です。

第5章 計画の目標（本編28頁）

交通事故（人身事故）件数の減少傾向をふまえると、2019年と比較した2026年の件数が、町田市は8%削減、町田市を除く多摩25市は10%削減されると予想されます。

そこで、多摩25市の減少率を目指し、これまでの取組を継続した場合の8%削減に加え、「さらに2%削減」した「2019年比10%削減（770件）」を目標達成の目安とします。



第6章 具体的施策の展開 (本編30頁)

(1) 施策の体系

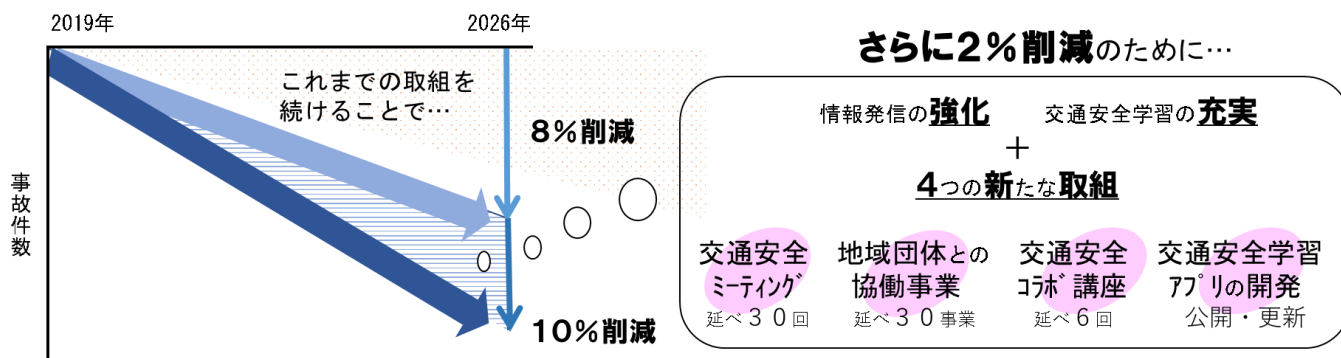
めざす姿	基本方針	基本施策	個別施策
交通事故のない安全安心な町田市	基本方針1 事故を起こさない ・事故に遭わない人づくり	基本 施策1	情報発信の強化 ①歩行者に対する情報発信の強化 ②自転車利用者に対する情報発信の強化 ③二輪車・自動車等利用者に対する情報発信の強化
		基本 施策2	交通安全学習の充実 ①子どもに対する学習内容の充実 ②若年層や現役世代に対する学習機会の充実 ③高齢者に対する学習環境の充実
	基本方針2 事故が起きない 道路交通環境づくり	基本 施策1	道路の維持、管理 ①交通安全施設等の設置や修繕 ②道路の管理
		基本 施策2	安全を確保する点検の実施 ①交通事故発生箇所の点検の実施 ②通学路点検の実施
		基本 施策3	道路の整備 ①幹線道路等の整備 ②生活道路の整備 ③自転車通行空間の整備 ④自転車駐輪場の整備等

(2) 「さらに2%削減」に向けた新たな取組

「交通事故（人身事故）件数2019年比10%削減」を達成するために、これまで行ってきた取組に加え、特に「事故を起こさない・事故に遭わない人づくり」に力を入れて取組めます。

まずは、市民等が交通安全の情報を知ることができるように、インターネット等による情報発信の強化に取組めます。また、市民等の学びたい思いに応えられるように、デジタル技術等を活用した交通安全学習の充実を図ります。

加えて、「さらに2%削減」の達成を目指し、市民等が交通安全に係る疑問等を気軽に聞く「交通安全ミーティング」、地域団体による交通安全事業を支援する「地域団体との協働事業」、他分野の団体等とコラボレーションする「交通安全コラボ講座」、市民と協働で行う「交通安全学習アプリの開発」の4つの新たな取組を実施します。



第7章 今後の推進方針（本編41頁）

（1）成果指標及び確認指標の設定

基本方針における施策の成果を確認するため、基本方針ごとに「成果指標」を設定します。成果は、計画を策定する年度に行う市民意識調査を通して測定するものとします。

また、施策の進捗を確認するため、個別施策ごとに「確認指標」を設定します。確認指標は、町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会において、交通安全活動を検討する際の参考とします。

事故を起こさない・事故に遭わない人づくり	事故が起きない道路交通環境づくり
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none">○ 市民等の安全意識の向上○ 他者へのおもいやり意識の醸成○ 市民等の交通安全活動の普及 <p>確認指標</p> <ul style="list-style-type: none">・日常生活の中で交通安全について、「とても意識する」と回答する市民の割合・交通ルールを知る機会について、「とても増えた」「増えた」と回答する市民の割合・通行（運転）の際、交通事故の危険性を予測することを、「意識して行っている」と回答する市民の割合	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none">○ 安全な道路交通環境の創出 <p>確認指標</p> <ul style="list-style-type: none">・市内の道路について、「安全に通行できる」と回答する市民の割合

（2）計画の推進方針

毎年度、町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会を開催し、施策の進捗を確認・評価し、その評価を踏まえて施策の充実や見直し等を図り、交通安全活動を着実に進めていきます。

また、交通安全計画に関する上位計画とあわせ、5年ごとに計画を改定し、社会変化に対応した交通安全活動を継続して行っていきます。

「おうちで交通安全」動画の紹介

「おうちで交通安全」動画は、交通事故が起こりやすい場面を再現した動画です。この動画をご覧いただくと、日常の中に潜む交通事故の危険性を再確認することができます。ぜひご覧ください。



成果や基本施策等について

基本方針1
事故を起こさない・事故に遭わない人づくり

基本方針2
事故が起きない道路交通環境づくり

成果

①市民等の安全意識の向上 ②他者へのおもいやり意識の醸成 ③市民等の交通安全活動の普及

成果

安全な道路交通環境の創出

市が計画通り施策を実施
＝5年間で延べ75,000人に啓発できる想定 ⇒2022年度は延べ18,986人に啓発

基本施策1
情報発信の強化

基本施策2
交通安全学習の充実



「さらに2%削減」に向けた新たな取組(5年度)

交通安全
ミーティング

目標 延べ30回

実績 8回

地域団体との
協働事業

目標 延べ30回

実績 11回

交通安全
コラボ講座

目標 延べ6回

実績 5回

交通安全学習
アプリの開発

目標 公開・更新

実績 情報収集

基本施策1
道路の維持、管理

基本施策2
安全を確保する点検の実施

基本施策3
道路の整備

基本方針	基本施策	頁	個別施策	市が行う施策における確認指標	確認指標に対する実績値	実績値の内訳	
1 事故を起こさない・事故に遭わない人づくり	1 情報発信の強化	32	①歩行者に対する情報発信の強化	歩行に係る交通安全情報を伝えることができた人数	3,568人	・教育機関:70人 ・商業施設:550人 ・公園・広場:1,402人 ・公共施設:825人 ・街頭:565人 ・動画:156人	
		33	②自転車利用者に対する情報発信の強化	自転車利用に係る交通安全情報を伝えることができた人数	5,982人	・教育機関:752人 ・商業施設:730人 ・公園・広場:495人 ・公共施設:305人 ・街頭:35人 ・動画:3,665人	
		33	③二輪車・自動車等利用者に対する情報発信の強化	二輪車・自動車等利用に係る交通安全情報を伝えることができた人数	954人	・教育機関:0人 ・商業施設:50人 ・公園・広場:159人 ・公共施設:50人 ・街頭:260人 ・動画:435人	
	2 交通安全学習の充実	2 交通安全学習の充実	34	①子どもに対する学習内容の充実	子どもが危険予測について学ぶことができる取組数	51回	・小学校自転車教室（42校） ・中学校自転車教室（7校） ・町田の丘学園 ・町田すみれ幼稚園
			35	②若年層や現役世代に対する学習機会の充実	若年層や現役世代が危険予測について学ぶことができる取組数	2回	・町田総合高校での交通安全に関するセーフティー教室 ・二輪車安全運転実技教室
			35	③高齢者に対する学習環境の充実	高齢者が危険予測について学ぶことができる取組数	8回	・高齢運転者安全運転教室（計7回） ・成瀬が丘あんしん相談室
	2 事故が起きない道路交通環境づくり	1 道路の維持、管理	36	①交通安全施設等の設置や修繕	交通安全施設の設置・修繕件数	①12件 ②2,081件	①カーブミラー設置、カラー舗装。通学路グリーン舗装 ②街路樹の剪定・伐採、街路灯補修、区画線設置・修繕など
			36	②道路の管理	放置自転車の撤去台数	685台	
		2 安全を確保する点検の実施	2 安全を確保する点検の実施	37	①交通事故発生箇所の点検の実施	重大事故発生箇所での安全点検の実施回数	2回
37				②通学路点検の実施	通学路点検実施校数	22校	各校2年に1度実施。2023年3月に、2025年度学校統合予定地区5校を実施予定。
3 道路の整備		3 道路の整備	38	①幹線道路等の整備	幹線道路等（都市計画道路・準幹線道路も含む）の整備延長	50m	鶴川駅北口広場整備（バス上屋設置工事）
			38	②生活道路の整備	生活道路の整備延長	200m	鶴川203号線 90m 堺9号線 110m
			39	③自転車通行空間の整備	自転車レーンの整備延長	実施中	三塚交差点から市立中央図書館前交差点までの305m
			40	④自転車駐輪場の整備等	駐輪場シェアサービスによる駐輪場の確保数	2箇所	南町田（2箇所）